

令和2年7月30日

医学部医学科・看護学科学生のみなさんへ

医学部長 山下政克
医学科教務委員長 竹中克斗
看護学科教務委員長 薬師神裕子

新型コロナウイルス感染状況が急激に悪化しており、7月27日付けで学長より教職員宛に、「出張・研修、私事による移動、来客者との打合せの取扱いについて」が通知され、県外への移動について、より厳しい注意喚起がされておりますので、学生のみなさんの県外への移動についても、修正し、再度注意喚起をします。

現在、愛媛大学の感染対策レベルは、警戒レベル2（イエローステージ）です。

重信キャンパスには附属病院があるため、全学の行動規制よりも厳しくなります。

前学期の講義・実習は間もなく終了しますが、今後、しばらくの間は、下記の方針となります。

後学期の方針については、8月上旬に通知をします。

- 県外（特に首都圏、関西圏等の指定大都市圏）との不要・不急な往来は避けること。
- 指定大都市圏から**帰県後は2週間**、それ以外の地域からの帰県後は少なくとも**1週間は、県内に滞在、待機し、体調管理に努めることとする。待機期間中は、重信キャンパスへの立ち入りは禁止し、他の学生との接触も極力控えること。**

※7月27日現在の指定大都市圏

首都圏（東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県）、

関西圏（大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県）、

愛知県、福岡県

- **やむを得ない県外への往来により、待機期間が実習・実習オリエンテーション・対面講義にかかる場合は、「欠席」として扱う。**
- 卒業や進級については、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の件もあるため、かかる欠席について配慮を行う場合がある。
- 医学科5・6年生の県外の病院見学、マッチングの取り扱いについては、先日の通知（5年生：7月22日送付、6年生：7月9日送付）を参照すること。